

☆自立と協働によるまちづくり

- 百人委員会事業の推進(3,543千円)
住民の町政への参画度を高め、住民と行政の協働作業によるまちづくりを目指します。
- 移住定住の促進(3,773千円)
空き家利活用等により、U・J・Iターン者の受け入れ体制づくりを図ります。
- 1／0村おこし運動の推進(7,989千円)
1／0村おこし運動を推進し、地域の活性化を図ります。
- 鳥取因幡の祭典の実施(2,635千円)
2009鳥取因幡の祭典に参加し、鳥取県東部地域の連携を図ります。
- 移動通信用鉄塔整備事業(38,028千円)
携帯電話不感地区解消のため、移動通信用鉄塔を宇波地区に整備します。
- 地上デジタル放送の受信環境整備(1,000千円)
地上デジタル放送移行への受信環境整備を支援します。
- 地方道路交付金事業(60,100千円)
町道改良事業を計画的に実施します。

☆安心・安全なまちづくり

- 消費者行政活性化事業の新設(1,100千円)
近年の消費者行政の状況を考慮し、消費者行政窓口を設置します。
- 特別医療費等助成の拡充(44,028千円)
町独自の医療費助成を就学前から中学校3年生まで拡充します。
- 妊婦検診の充実(4,003千円)
妊婦検診への助成回数を7回から14回に拡充します。
- 各種予防接種事業の拡充(10,617千円)
おたふくかぜ等にかかっていない予防接種未接種児童への助成を拡充します。
- 健康診査事業の拡充(26,685千円)
人間ドックを拡充します。
- 智頭病院改革プランの推進支援(449,384千円)
病院事業の経営安定化を図るため、智頭病院改革プランの推進を支援します。

「みどりの風が吹く疎開の町智頭」をキャッチフレーズに

☆資源を活かしたまちづくり

- 地域農業振興プランへの支援(5,302千円)
リンドウや自然薯の振興、及び特産品の開発支援を行います。
- 担い手規模拡大促進事業(116千円)
農地の規模拡大推進を図ります。
- 地籍調査事業の推進(43,433千円)
地籍調査事業を推進します。
- 智頭材出荷の促進(4,342千円)
原木市場へのはい積料及び受け渡し手数料に対して助成し、智頭材の出荷を促進します。
- 森づくり作業道の整備(30,960千円)
森林整備に不可欠な作業道を開設します。
- 森林セラピー推進(22,276千円)
森林セラピー基地及びセラピーロード等を整備します。
- 歴史の道整備活用推進事業(27,810千円)
智頭往來を活用するため、情報発信機能を備えたトイレを福原地内に整備します。

☆人が輝くまちづくり

- 森のようちえんの支援(2,767千円)
森のようちえんを支援します。
- 放課後児童クラブの運営(10,613千円)
放課後児童の自主的な生活、遊びを通じた健全育成、仕事と子育ての両立を支援します。
- 33人学級の実施・複式学級の解消(22,812千円)
中学校の1学級の人数を33人以下とし、細やかな学習指導を行います。また、小学校の複式学級の解消を図ります。
- 特別支援教育支援員の配置(4,092千円)
小学校に特別支援教育支援員を配置します。
- 外国語指導助手の配置(9,527千円)
外国語指導助手の2人体制を継続し、英語教育の充実を図ります。
- エンジョイイングリッシュ事業の推進(951千円)
小学校5・6年における外国語活動の円滑な導入に向け支援します。
- IT教育の推進(3,609千円)
IT教育の推進を図るため、中学校のパーソナルコンピュータを更新します。

平成
21年度

まちの
予算

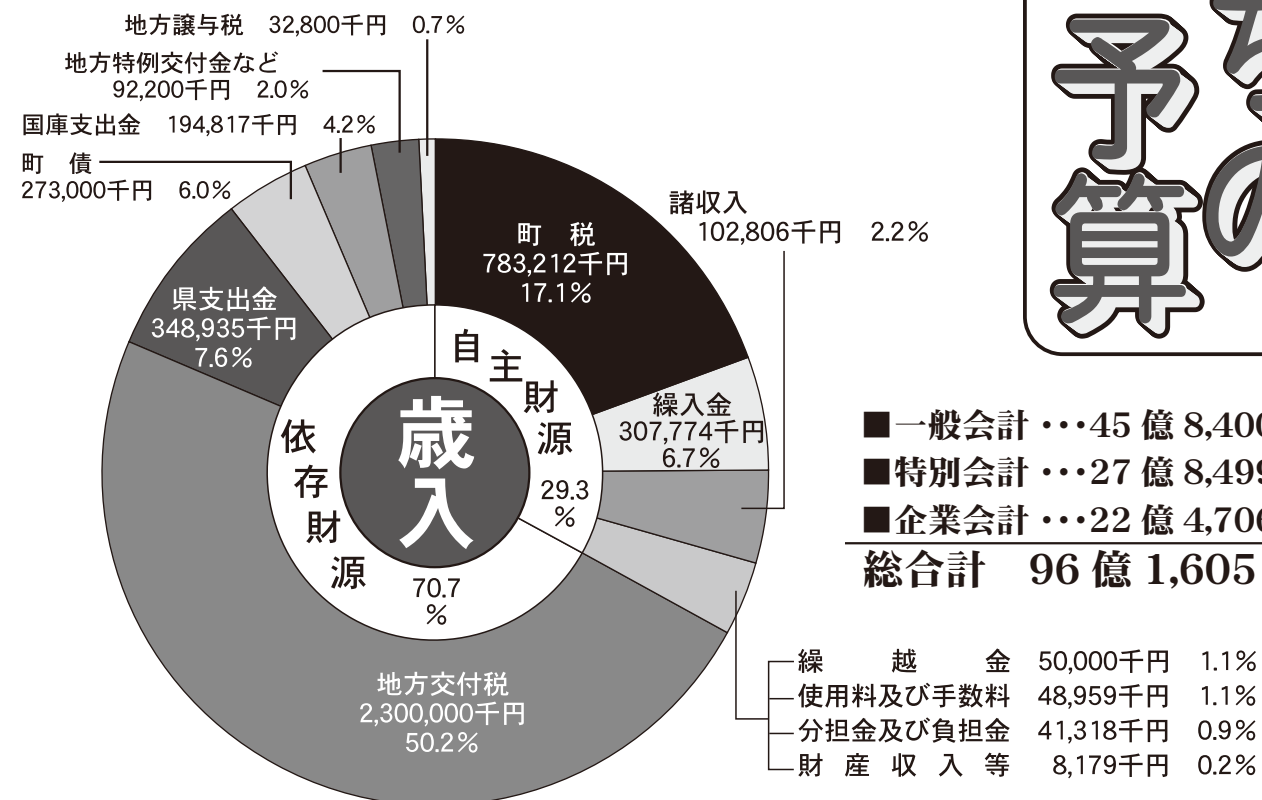
平成21年度国の地方財政計画では、百年に一度といわれる経済危機の中、雇用創出や地域の元氣回復対策として、1兆円の地方交付税増額措置をはじめとする例年以上の財政措置が講じられたところです。

このような中、本町においては、歳入について、町税が5千万円強の減収と見込まれているほか、地方譲与税等も減収の見込みです。

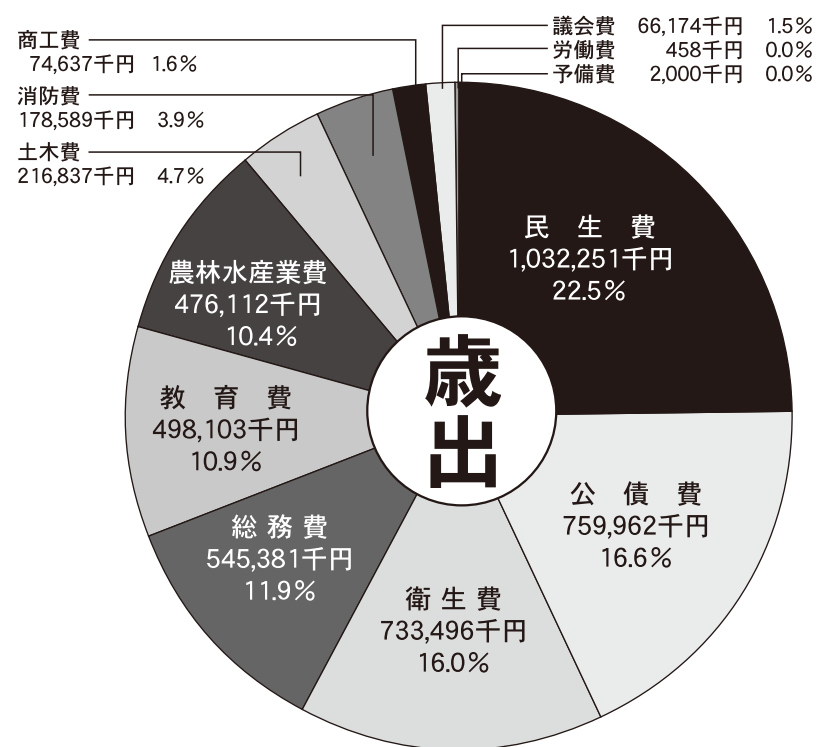
また、歳出では、公債費がピークを過ぎたものの依然として高水準であること、さらには病院事業や下水道事業会計への繰り出しが大幅に増加し、基金の取り崩しを余儀なくされるなど、昨年以上の厳しい状況下での予算編成となりました。

その結果、予算総額は、前年度当初予算と比較して6.6%増の45億8千4百万円となりました。

平成21年度の一般会計予算額は45億8,400万円



■一般会計・・・45億8,400万円
■特別会計・・・27億8,499万円
■企業会計・・・22億4,706万円
総合計 96億1,605万円



3月の定例議会で、本年度予算が成立しました。

収入が減少している状況は昨年度と変わりませんが、智頭町が活性化していくために、百人委員会が提案のあった事業を盛り込むなど、限られた財源を有効に活用するよう予算編成を行いました。

